

令和3年度

# 学校評価（前期）に関するアンケート 集計結果集

福島県立四倉高等学校  
学校評価委員会

## 令和3年度 学校評価(前期)に関するアンケート集計結果 目次

学校評価（前期）生徒・保護者アンケートについて	..... P1
学年別生徒及び保護者の集計	..... P2～4
生徒全体の集計	..... P5
保護者全体の集計	..... P6
教職員全体の集計	..... P7
生徒及び保護者のクロス集計	..... P8～9
1 学年生徒、保護者の満足度分析	..... P10
2 学年生徒、保護者の満足度分析	..... P11
3 学年生徒、保護者の満足度分析	..... P12
教職員の満足度分析	..... P13
学校評価（前期）アンケート集計結果から	..... P14～16

## 令和3年度 学校評価(前期)に関するアンケート 回答者数・率

<b>生徒</b>		<b>146 / 147名</b>	<b>99%</b>
1 学年	1 組	21	
	2 組	20	
2 学年	1 組	28	
	2 組	27	
3 学年	1 組	25	
	2 組	25	
<b>保護者</b>		<b>139 / 143名</b>	<b>97%</b>
<b>教職員</b>		<b>21</b>	<b>100%</b>

## 令和3年度学校評価（前期）生徒・保護者アンケートについて

### 1 アンケートの回答数について

生徒に対しては7月5日に実施した。生徒数147名中/146名の回答があった。回答率は99%。回答方法は、Google フォームを利用し、スマートフォンからの回答とした。スマートフォンを所有しない生徒には、本校のタブレット利用し実施。

保護者に対してもQRコードを掲載した案内文書7月5日に配布。生徒同様、スマートフォンから回答いただいた。なお、入力できない保護者の方のためにアンケート用紙も準備し配布。期間を7月5日～14日までとし回答を得た。保護者数143名中、139名の回答があった。回答率は97%。

教職員に対しては7月5日にスマートフォン等からの回答を依頼し、教職員数21名中、21名の回答があった。回答率は100%。

### 2 生徒・保護者アンケート集計について

#### (1) 質問は、学校経営・運営ビジョンに基づき、昨年度同様に15項目。

ただし、質問11については、新型コロナウイルス感染症の状況等により、地域行事が中止となり参加できないため、今回は評価を行わないこととしました。

#### (2) 質問1は「あなたは、四倉高校に満足していますか。」という基本的な質問とし、質問2以降は次の5つに分類した。

- ①学習活動（質問2～4）
- ②進路実現（質問5～7）
- ③基本的な生活週間（質問8～10）
- ④地域との連携（質問11～13）
- ⑤その他（質問14～15）

#### (3) 結果は「そう思う」「まあそう思う」を肯定的な回答、「あまり思わない」「そう思わない」を否定的な回答とし、次のように集計した。

- ①学年別生徒及び保護者の集計
- ②生徒全体の集計、保護者全体の集計、教職員全体の集計
- ③生徒及び保護者のクロス集計

※（1 「あなたは、四倉高校に入学して満足していますか」に肯定的に答えた生徒及び保護者が質問2以降どのように答えたか、同様に質問1に否定的に答えた生徒及び保護者が質問2以降どのように答えたかの集計）

#### ④学年別生徒及び保護者の満足度分析、教職員の満足度分析

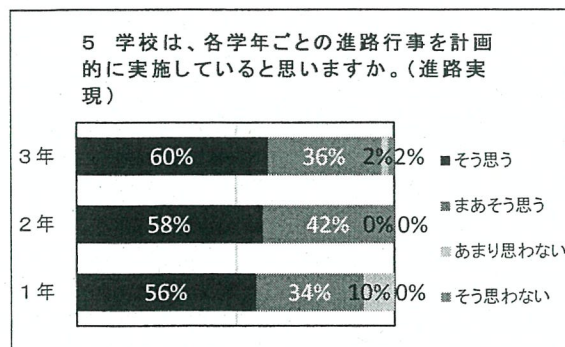
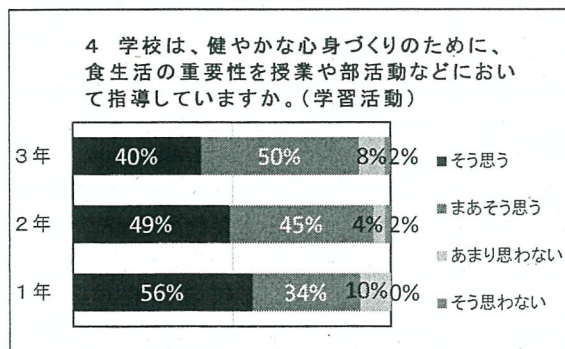
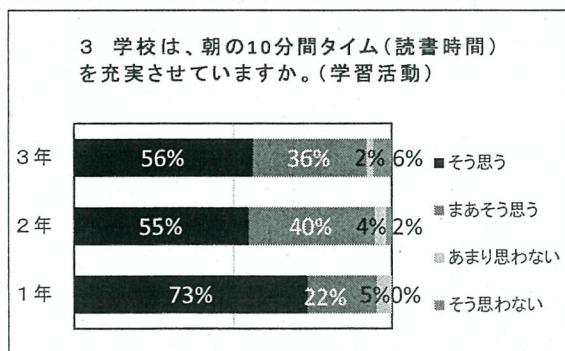
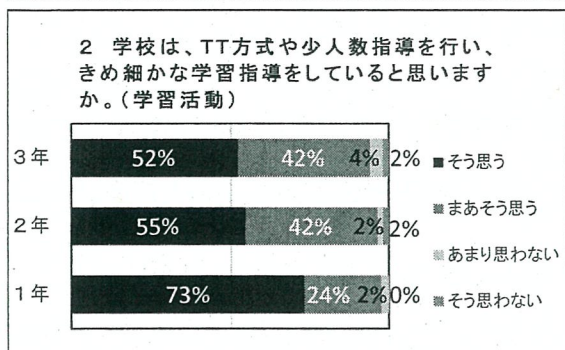
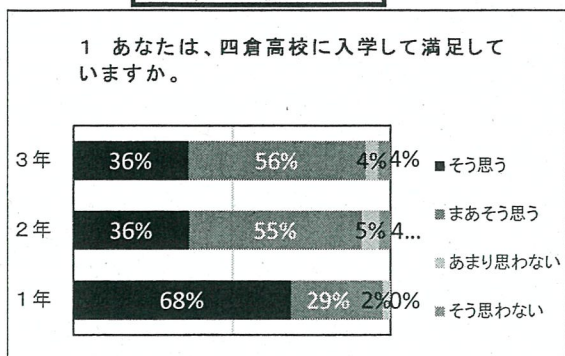
（本校入学の満足度と、他14項目（質問2～15）の相関係数を算出して、どの項目が「入学の満足度」との関係性が強いかを調べた満足度分析図）

\*相関係数とは、2つの確率変数の間の相関（類似性の度合い）を示す統計学的指標。-1から1までの実数値をとり、1に近いときは正の相関があり、-1に近いときは負の相関がある。

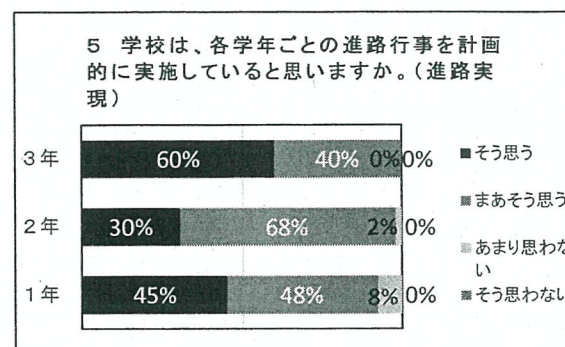
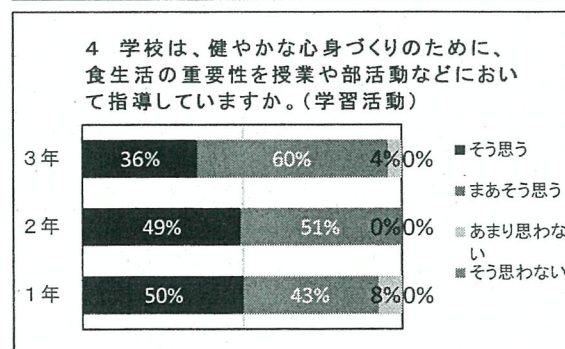
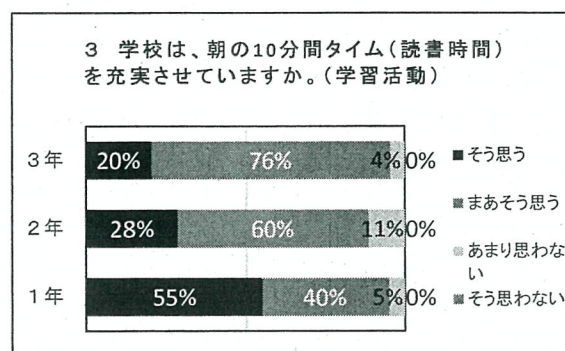
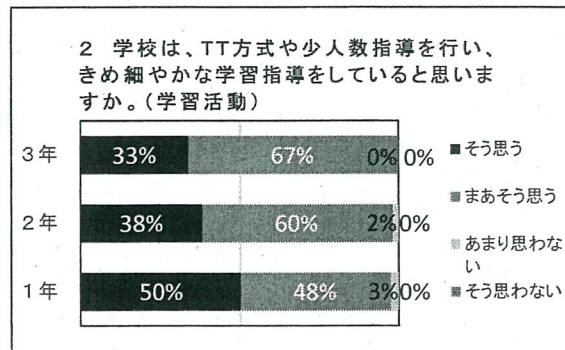
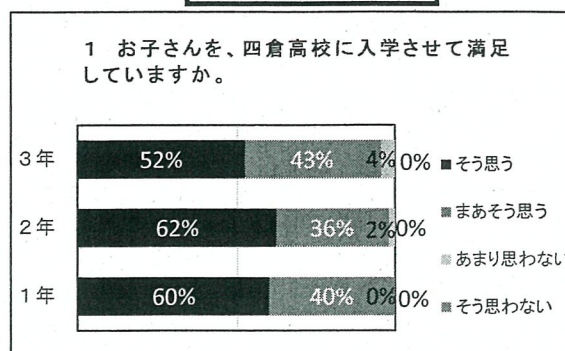
(目安)	相関係数	0.7～1.0	強い相関関係がある
		0.4～0.7	やや強い相関関係がある
		0.2～0.4	弱い相関関係がある
		0～0.2	ほとんど相関関係がない

## 学年別生徒及び保護者の集計

### 生徒



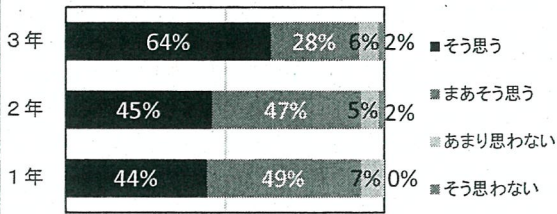
### 保護者



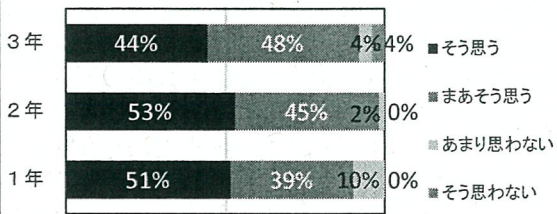
学年別生徒及び保護者の集計

生徒

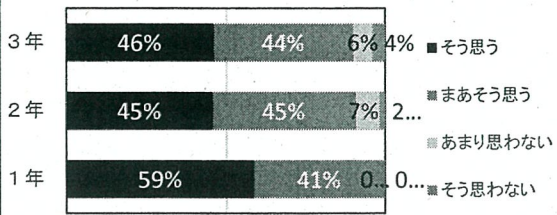
6 学校は、生徒の進路希望実現のために、上級学校訪問や職場見学などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



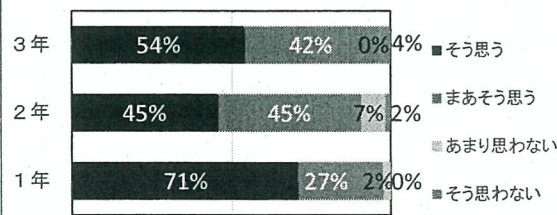
7 学校は、各種資格の取得に向けて個別指導・学習会などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



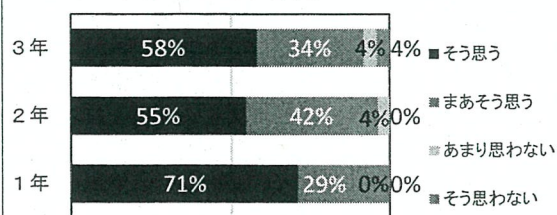
8 学校は、元気なあいさつを心がけ、余裕をもった登校と通学マナーの向上に努めていると思いますか。(基本的生活習慣)



9 学校は、規律ある学校生活を送ることができるように指導していると思いますか。(基本的生活習慣)

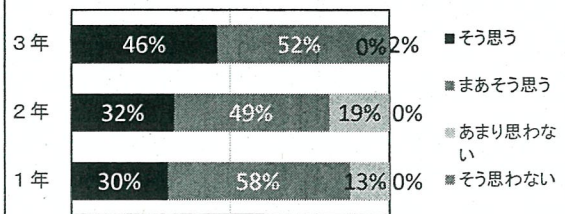


10 学校では、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談を行っていると思いますか。(基本的生活習慣)

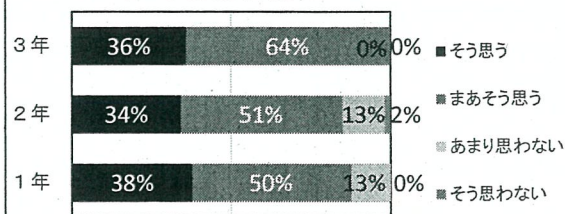


保護者

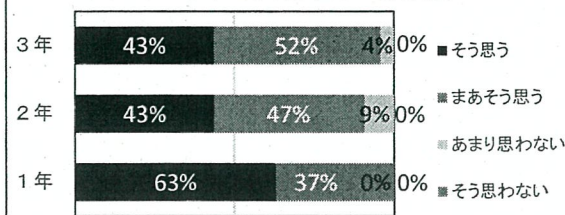
6 学校は、生徒の進路希望実現のために、上級学校訪問や職場見学などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



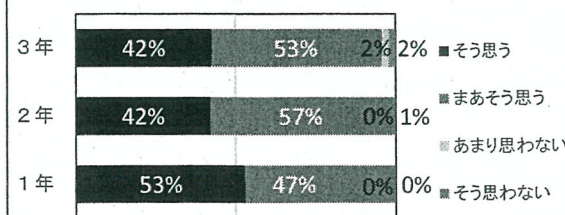
7 学校は、各種資格の取得に向けて個別指導・学習会などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



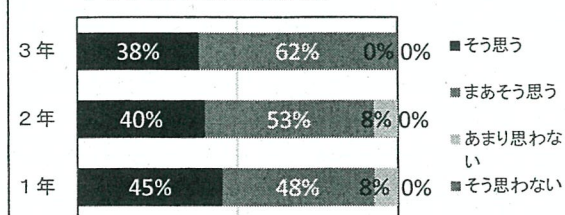
8 学校は、元気なあいさつを心がけ、余裕をもった登校と通学マナーの向上に努めていると思いますか。(基本的生活習慣)



9 学校は、規律ある学校生活を送ることができるように指導していると思いますか。(基本的生活習慣)

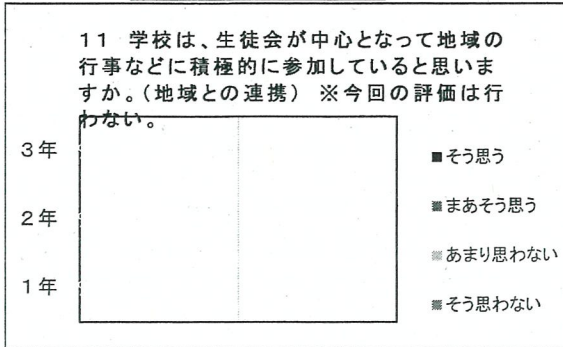


10 学校では、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談を行っていると思いますか。(基本的生活習慣)

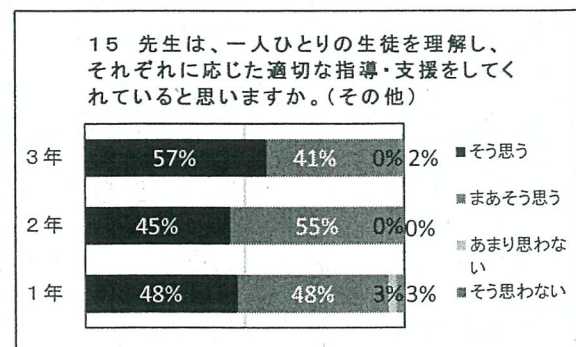
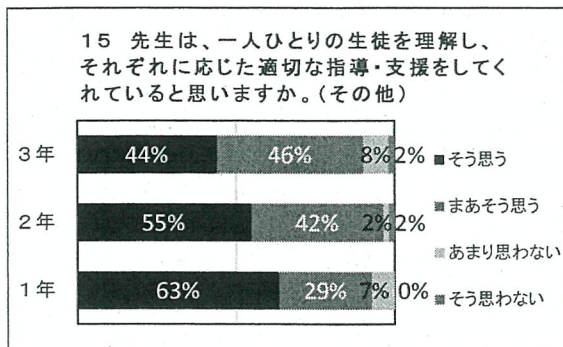
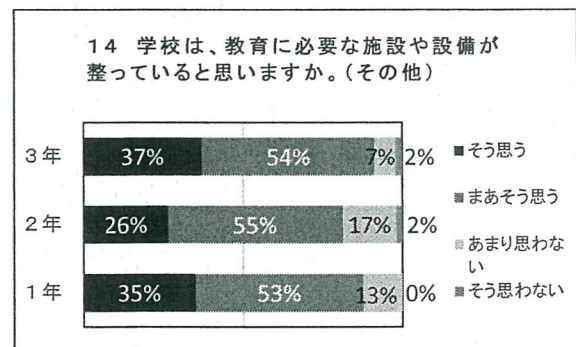
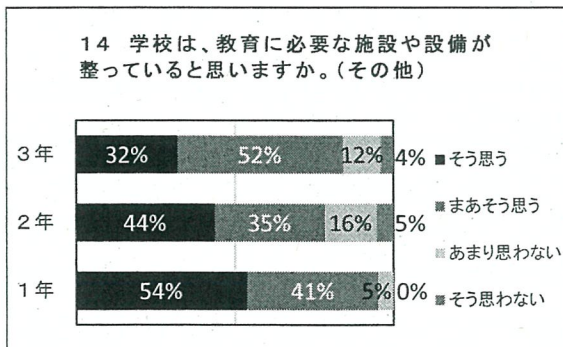
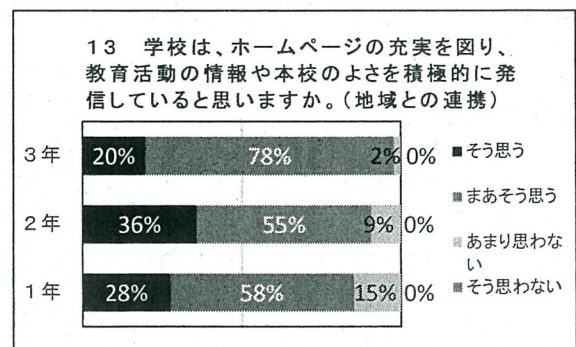
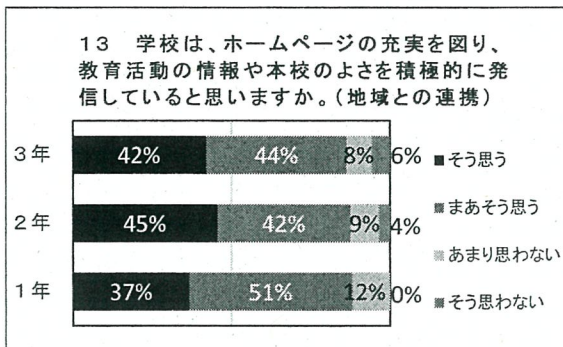
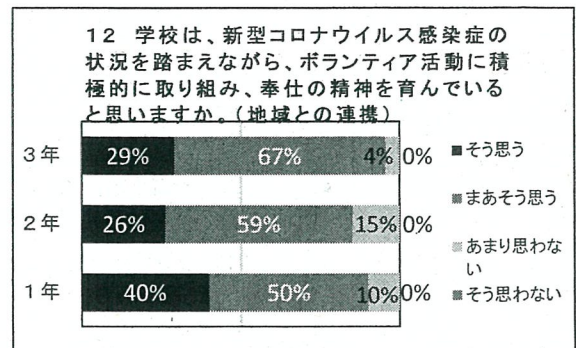
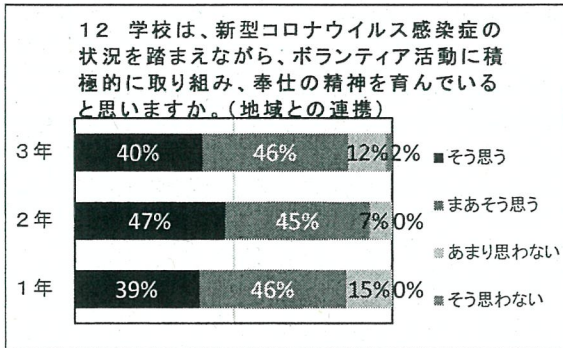
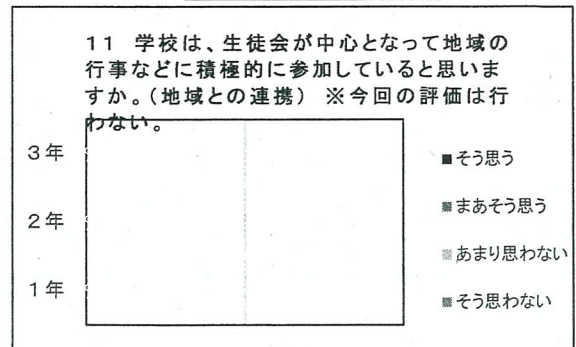


学年別生徒及び保護者の集計

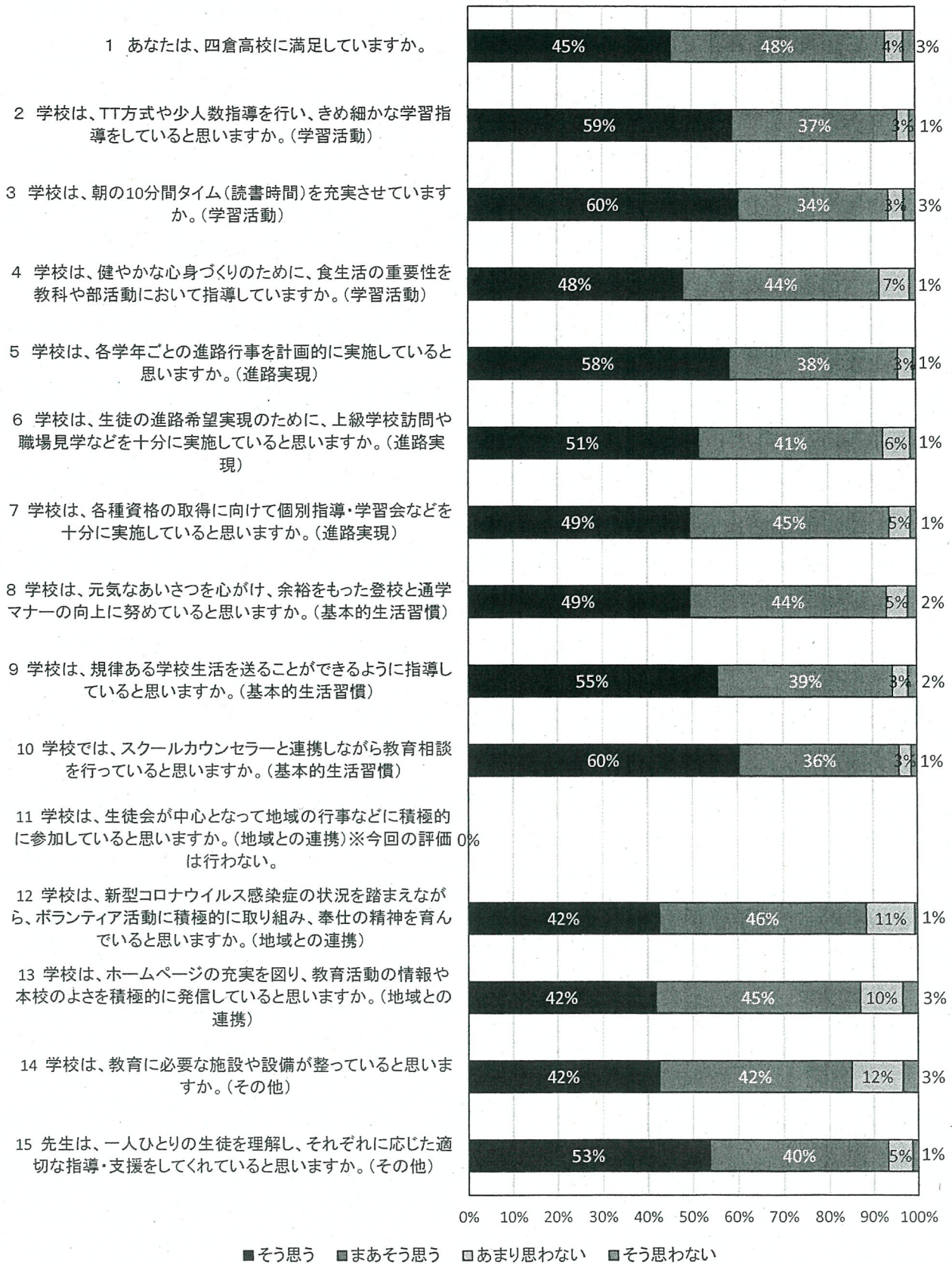
生徒



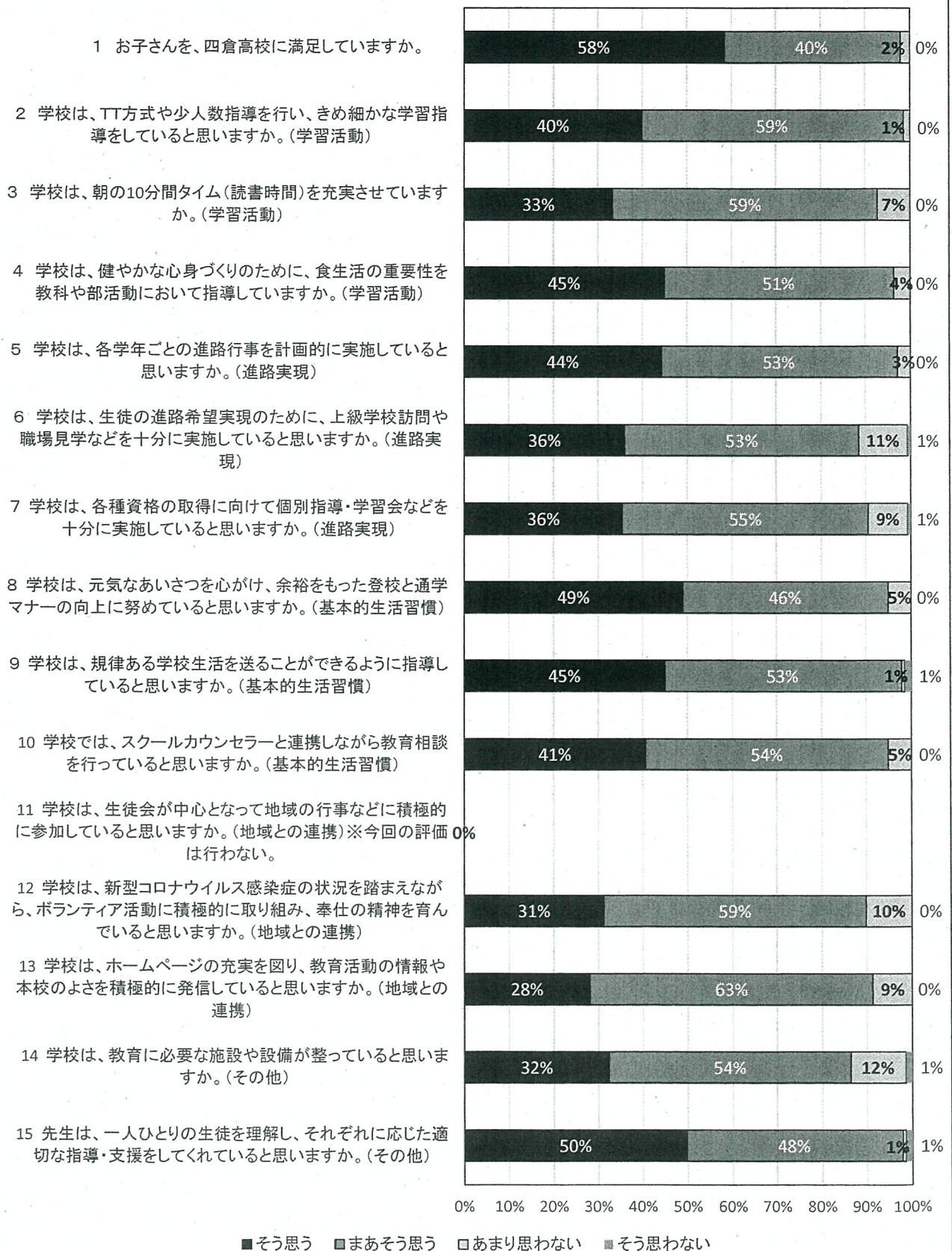
保護者



### 生徒全体の集計

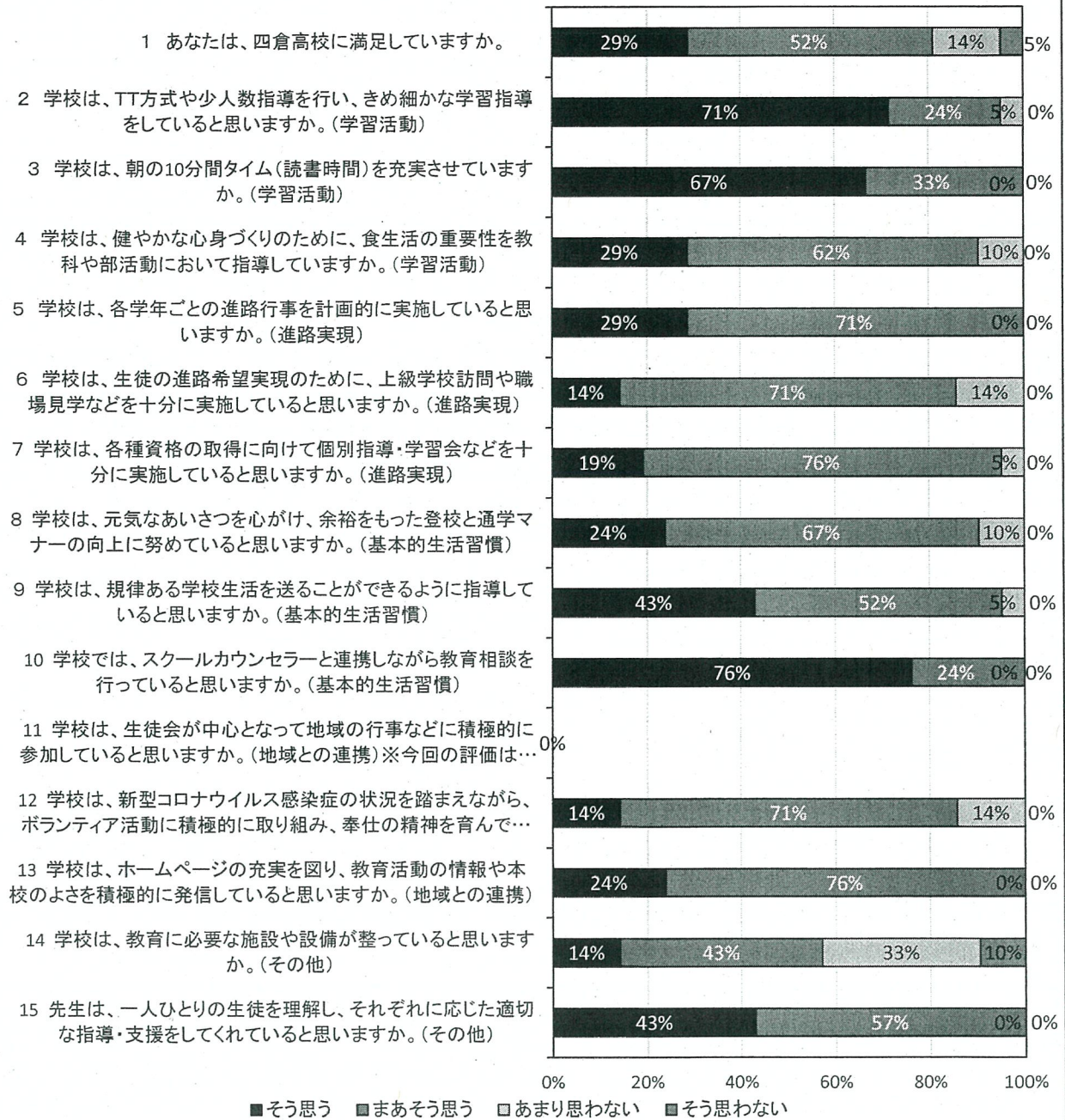


## 保護者全体の集計





## 教職員全体の集計



生徒及び保護者のクロス集計

※「1 あなたは、四倉高校に入学して満足していますか。」に肯定的に答えた生徒及び保護者が2以降どのように答えたか、同様に1に否定的に答えた生徒が2以降どのように答えたか集計しました。

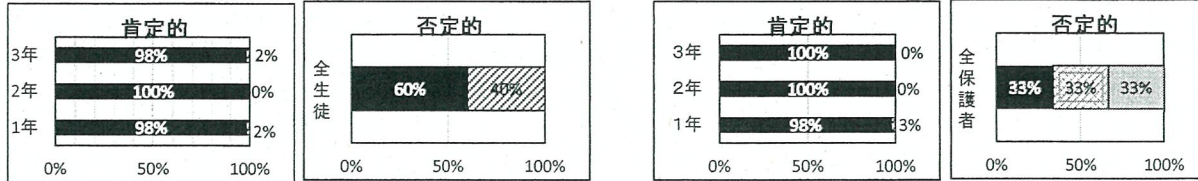
→ 肯定的(「あてはまる」「ややあてはまる」)
  → 否定的(「ややあてはまらない」「あてはまらない」)
  → 未回答(状況が判断できず未回答とした保護者)

※否定的に答えた生徒および保護者数が少数のため、クロス集計の否定的グラフは、全生徒及び全保護者数となっています。

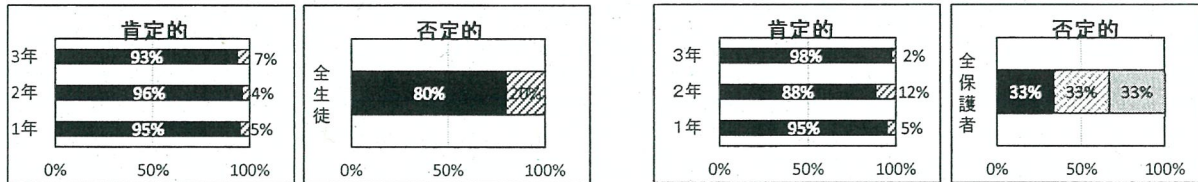
生徒

保護者

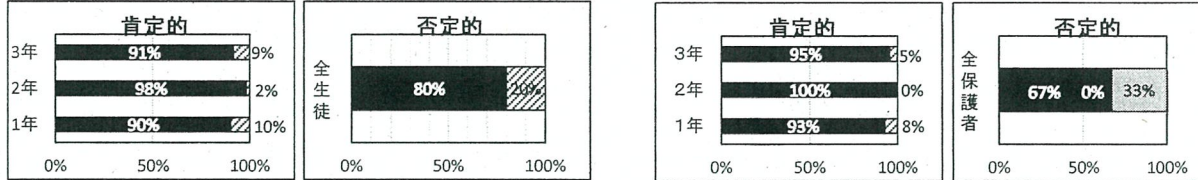
2 学校は、TT方式や少人数指導を行い、きめ細かな学習指導をしていると思いますか。(学習活動)



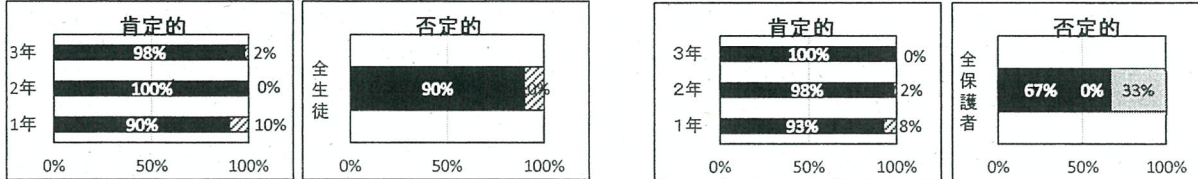
3 学校は、朝の10分間タイム(読書時間)を充実させていますか。(学習活動)



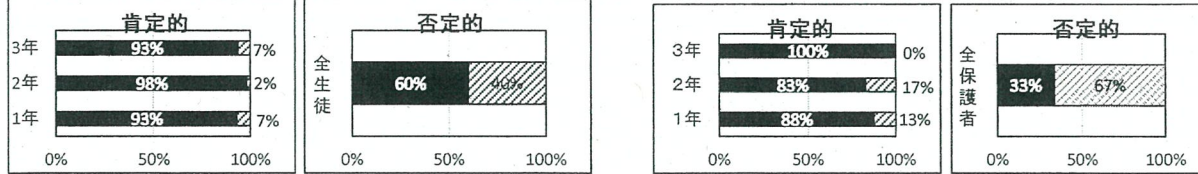
4 学校は、健やかな心身づくりのために、食生活の重要性を教科や部活動において指導していますか。(学習活動)



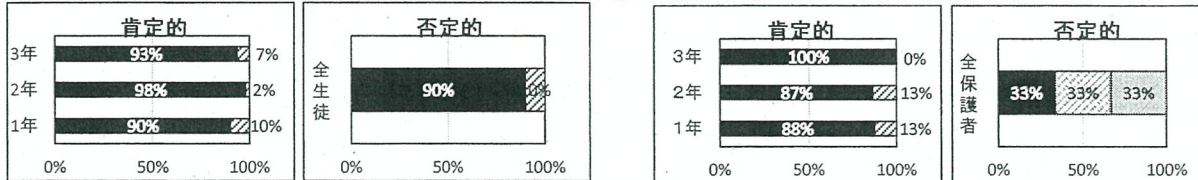
5 学校は、各学年ごとの進路行事を計画的に実施していると思いますか。(進路実現)



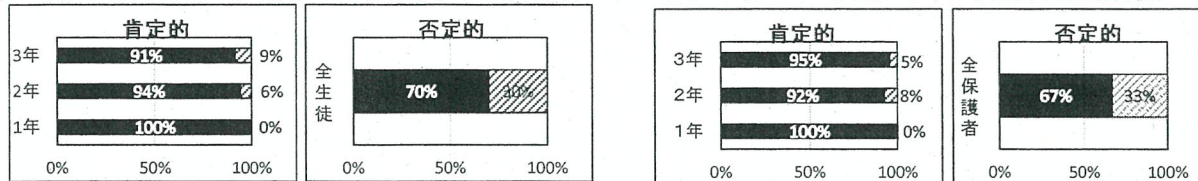
6 学校は、生徒の進路希望実現のために、上級学校訪問や職場見学などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



7 学校は、各種資格の取得に向けて個別指導・学習会などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



8 学校は、元気なあいさつを心がけ、余裕をもった登校と通学マナーの向上に努めていると思いますか。(基本的生活習慣)



生徒及び保護者のクロス集計

※「1 あなたは、四倉高校に入学して満足していますか。」に肯定的に答えた生徒及び保護者が2以降どのように答えたか、同様に1に否定的に答えた生徒が2以降どのように答えたか集計しました。

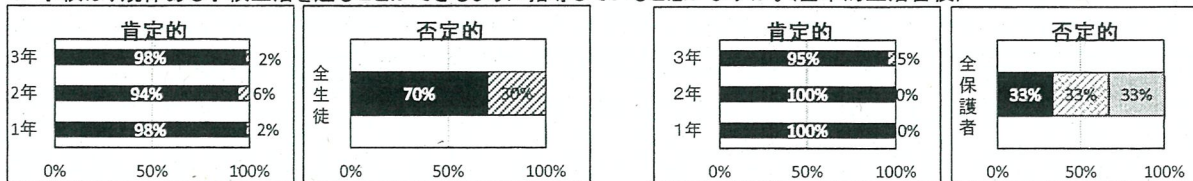
→ 肯定的(「あてはまる」「ややあてはまる」)
  → 否定的(「ややあてはまらない」「あてはまらない」)
  → 未回答(状況が判断できず未回答とした保護者)

※否定的に答えた生徒および保護者数が少数のため、クロス集計の否定的のグラフは、全生徒及び全保護者数となっています。

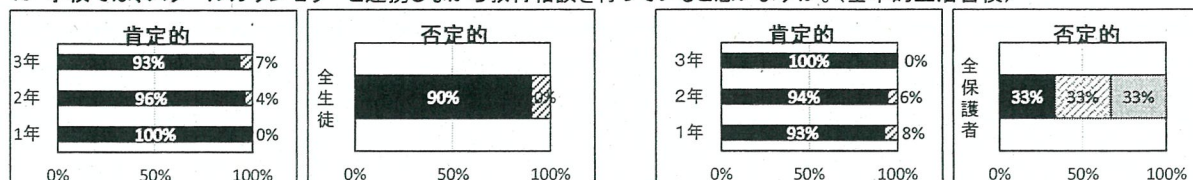
生徒

保護者

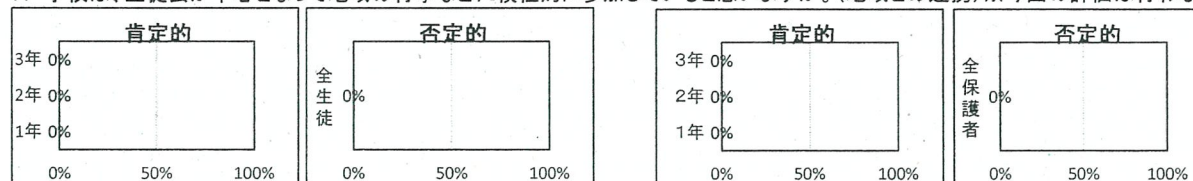
9 学校は、規律ある学校生活を送ることができるように指導していると思いますか。(基本的生活習慣)



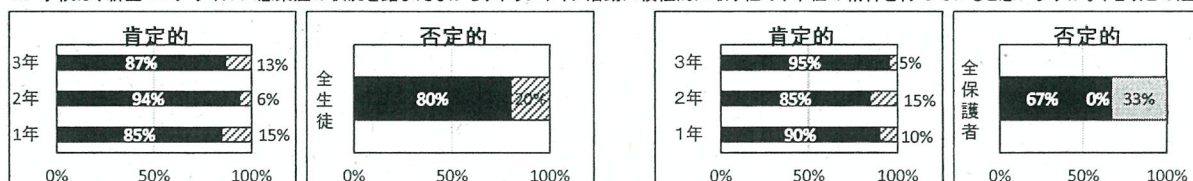
10 学校では、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談を行っていると思いますか。(基本的生活習慣)



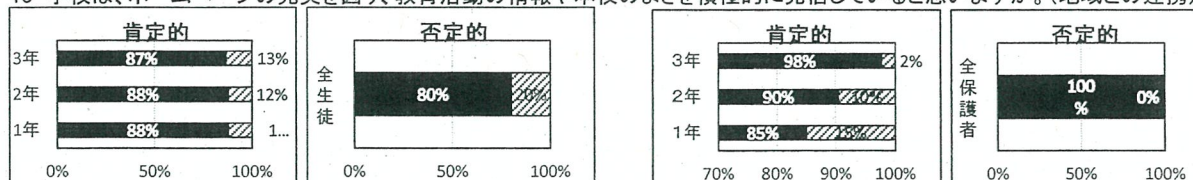
11 学校は、生徒会が中心となって地域の行事などに積極的に参加していると思いますか。(地域との連携) ※今回の評価は行わない。



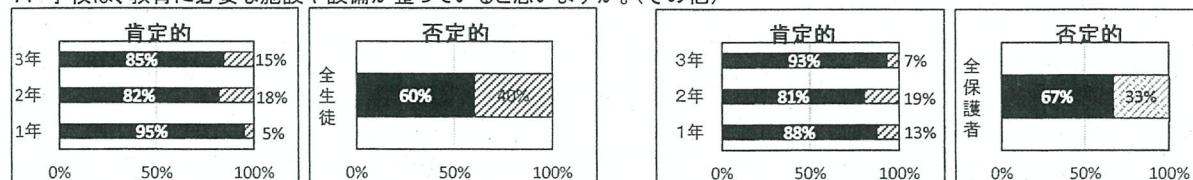
12 学校は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、ボランティア活動に積極的に取り組み、奉仕の精神を育てていると思いますか。(地域との連携)



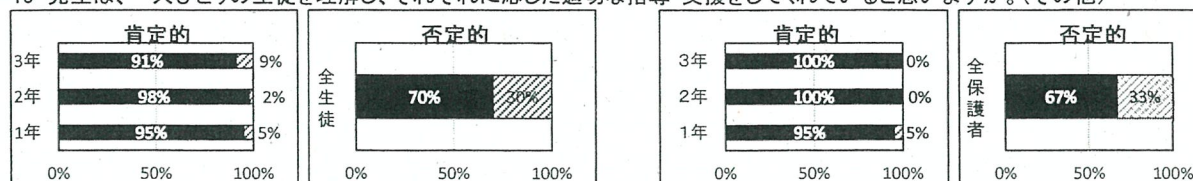
13 学校は、ホームページの充実を図り、教育活動の情報や本校のよさを積極的に発信していると思いますか。(地域との連携)

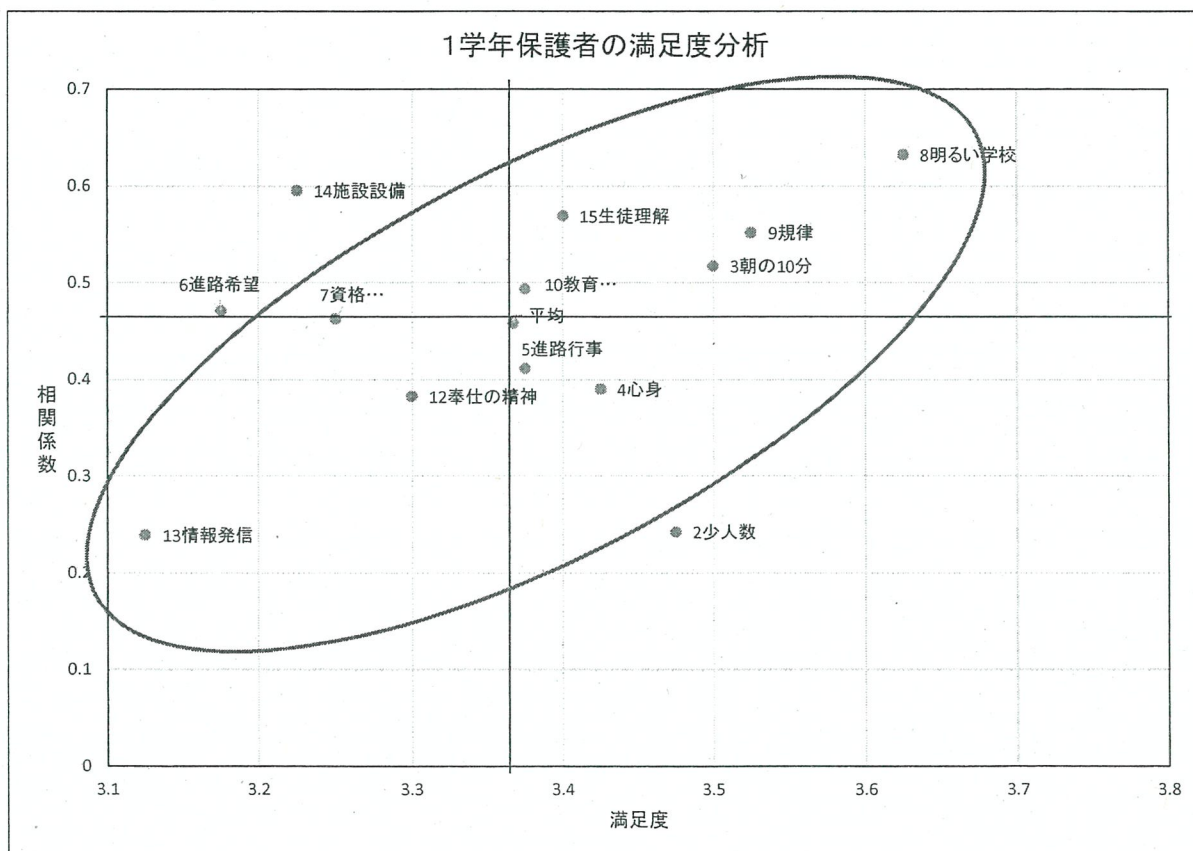
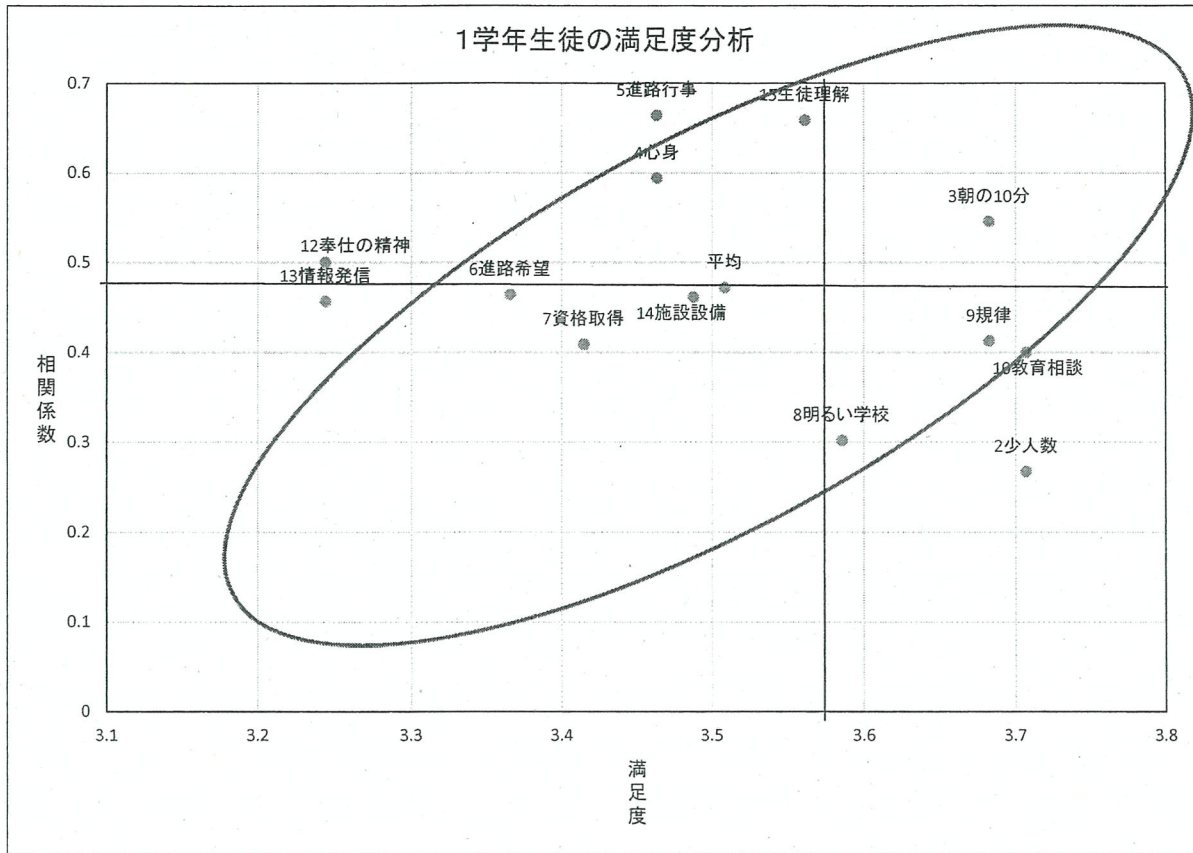


14 学校は、教育に必要な施設や設備が整っていると思いますか。(その他)

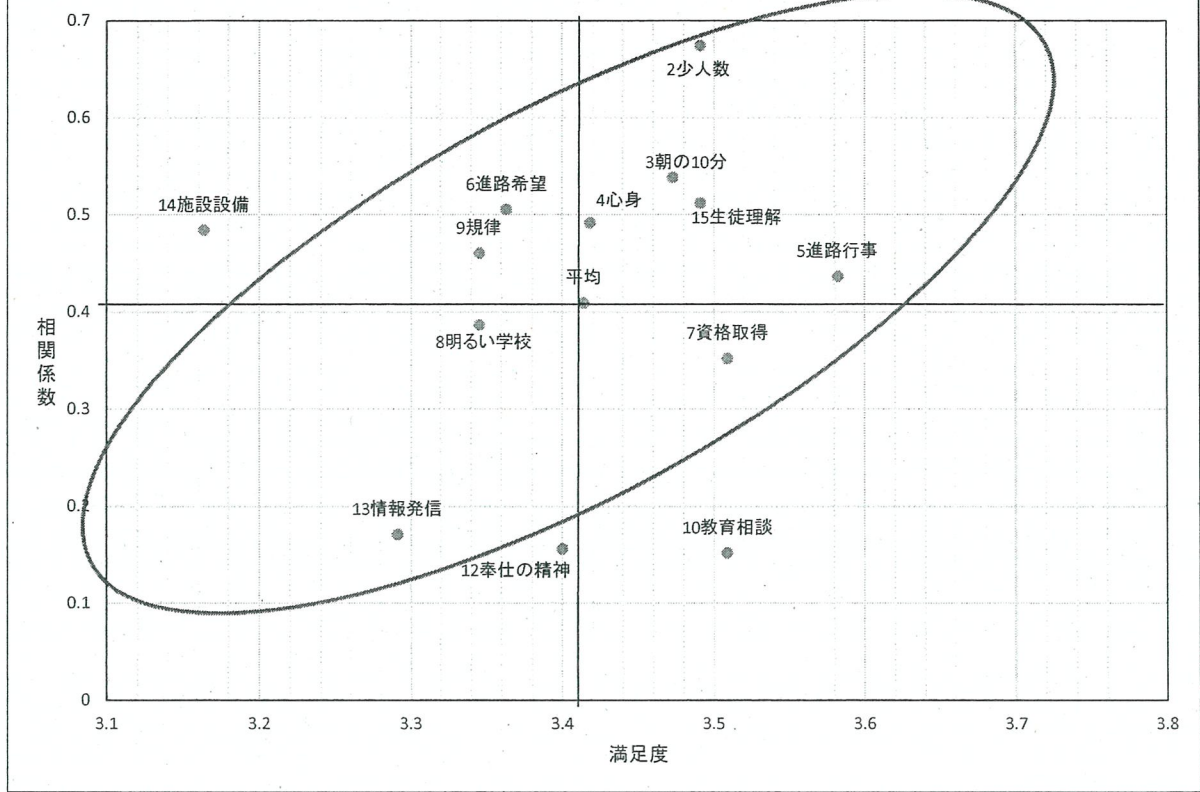


15 先生は、一人ひとりの生徒を理解し、それぞれに応じた適切な指導・支援をしてくれていると思いますか。(その他)

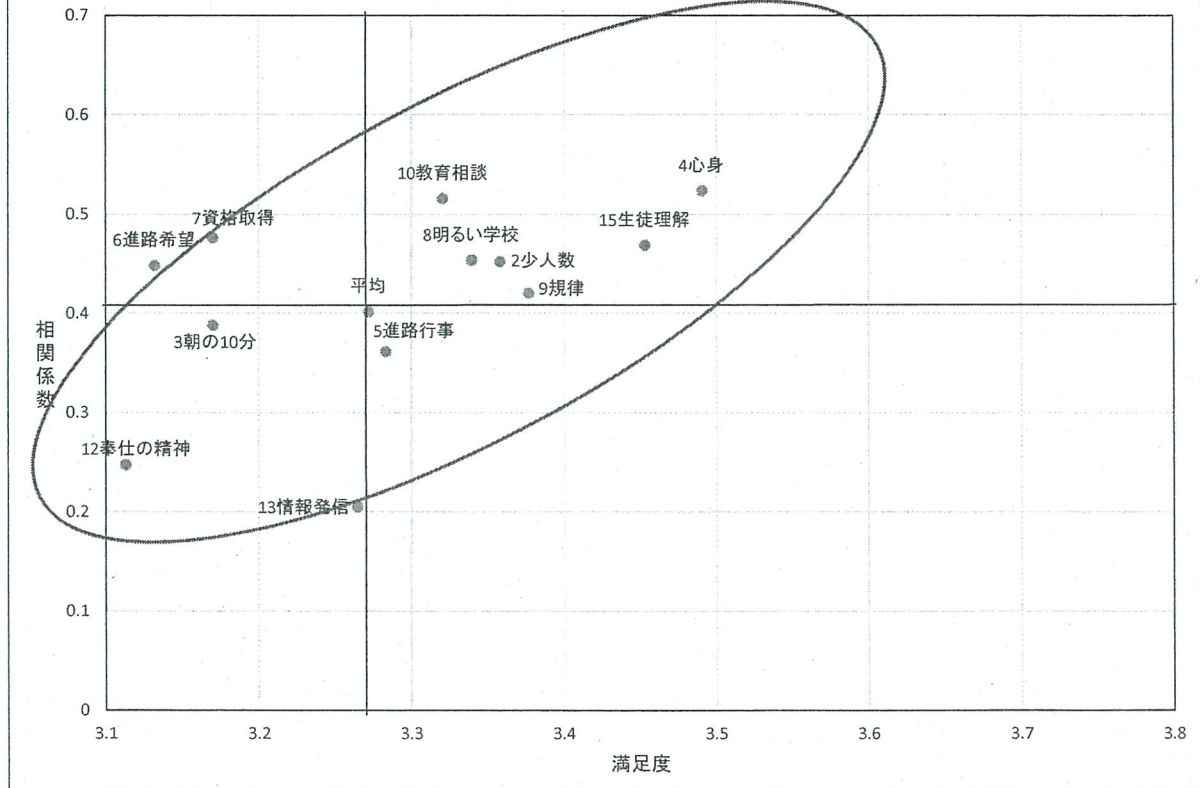




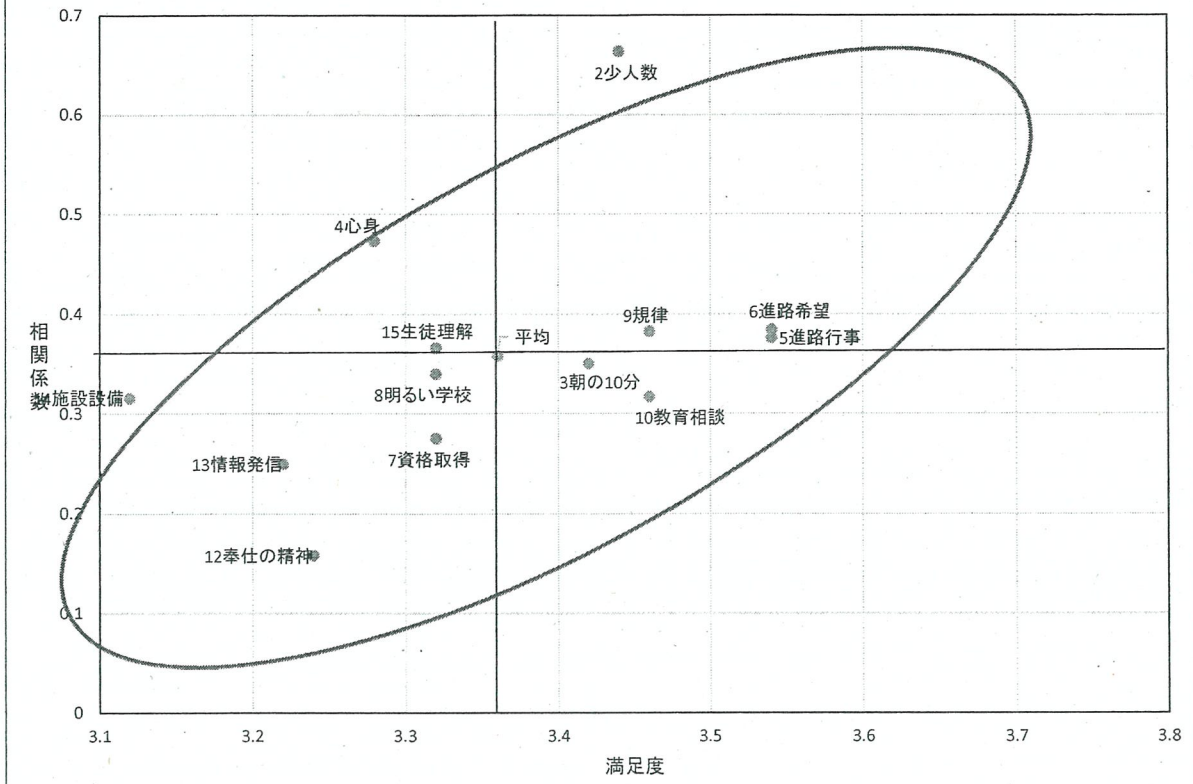
2学年生徒の満足度分析



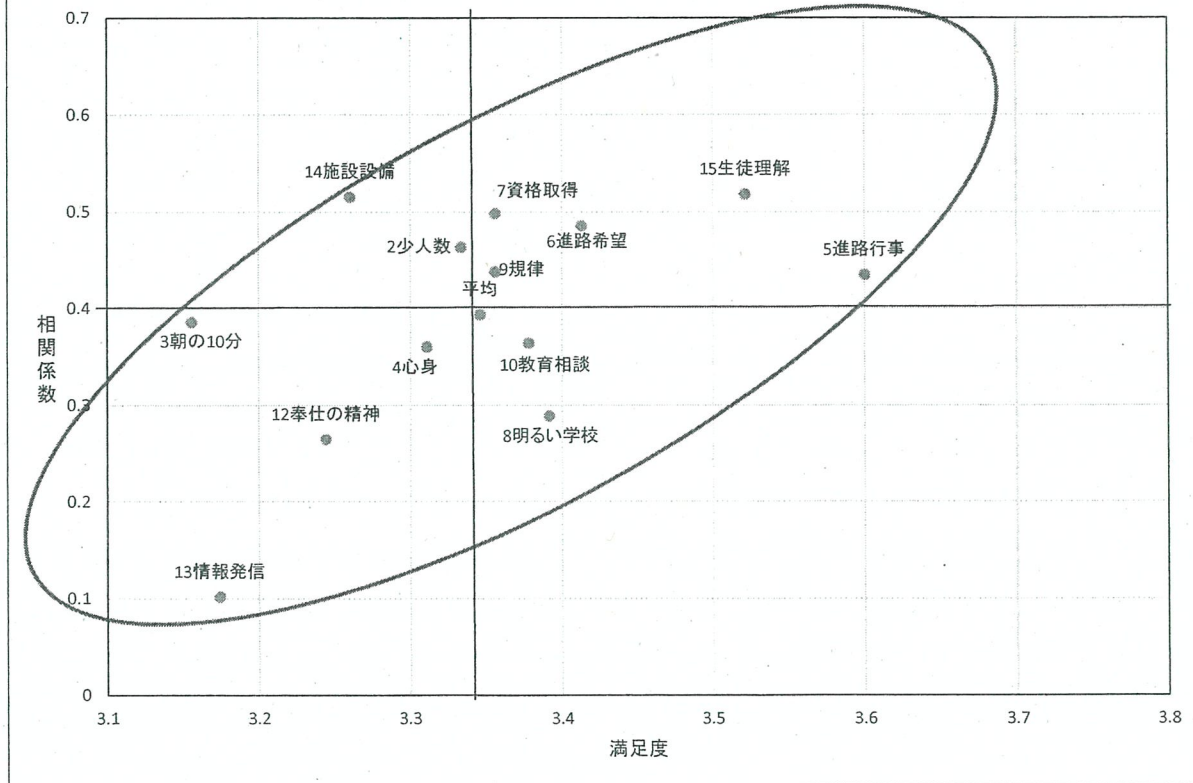
2学年保護者の満足度分析



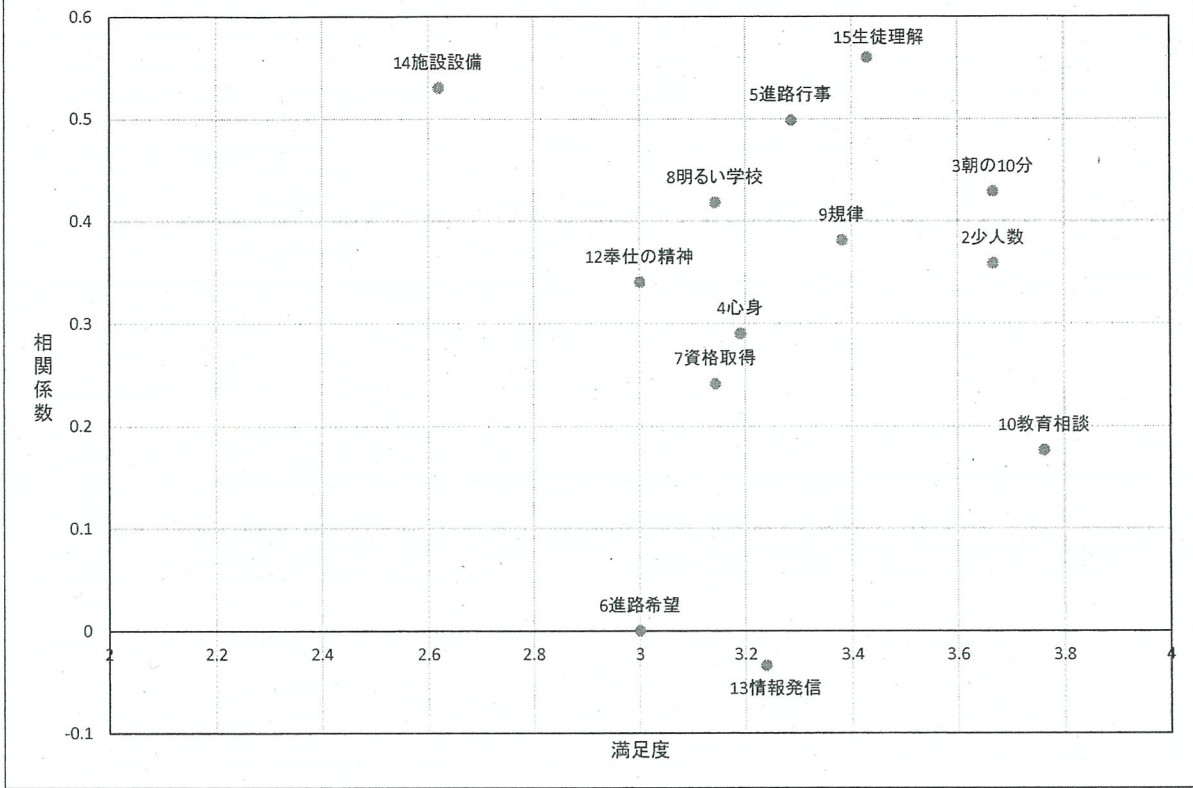
### 3学年生徒の満足度分析



### 3学年保護者の満足度分析



### 教職員の満足度分析



## 令和3年度学校評価（前期）アンケート集計結果から

❖前期の集計結果を踏まえ、各学年・各部署で後期に向けた取り組みについて協議し、本校の取り組みを「学習活動」「進路実現」「基本的生活習慣」「地域との連携」「その他」の項目ごとに記載しております。今後も、より良い学校づくりを推進していきます。

### 1 生徒、保護者の考察について

#### (1) 四倉高校の満足度について（質問1）

##### ○生徒

肯定的な回答が1学年97%、2学年91%、3学年92%であった。

前年度に比べ、3学年ともに満足度が高い。クロス集計の結果から、否定的な回答をした生徒の要因は次のとおり。

▣1学年 ⑮生徒理解

▣2学年 ②少人数指導 ⑥進路実現 ⑧マナー教育 ⑨規律指導 ⑭施設設備

▣3学年 ②少人数指導

##### ○保護者

肯定的な回答が1学年100%、2学年98%、3学年95%であった。

#### (2) 学習活動について（質問2～4）

##### ○生徒

各学年ともに肯定的な回答が90%を超え非常に高い。2、3学年のクロス集計の結果から、一部、否定的な回答が見られる。

##### ○保護者

肯定的な回答が90%を超えており、この状態を維持していく。

#### 【後期の取り組み】

- ▣ 全体的に肯定的な回答が高い。後期及び次年度以降を見据えた取り組みとして、
  - 主体的に学ぶ授業のひとつの形態として、ICTを活用した授業の充実化を図るため、タブレット端末を用いた授業の展開についての研究を進める。
  - 生徒が意欲に応じて学びを深められる場を構築するため、デュアルシステムの準備・整備を推進する。
  - 「朝の10分タイム」等をホームページに掲載し、本校で実践している学習の様子を積極的に発信する。

#### (3) 進路実現について（質問5～7）

##### ○生徒

各学年ともに肯定的な回答が90%を超え、特に2学年で高い。しかし、2学年のクロス集計の結果から、一部、否定的な回答が見られる。

##### ○保護者

肯定的な回答が85%を超えているが、1、2学年で「まあそう思う」という肯定的な割合が高い。保護者にも定期的に適切な情報提供を行い、この状態を維持していく。



【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高いが、上級学校や企業の情報が不足していると感じている様子を読み取れるため、後期の取り組みとして、
  - インターンシップ（第2学年）や各進路行事を通して、生徒たちに将来への見通しを持たせ、進路意識の高揚と進路実現に向けた準備を推進する。
  - 進路に関する調べ学習などをLHRで実施し、意識高揚に努めるとともに個人面談等を通じて必要な進路情報を提供する。
  - 各種検定試験の受検者数の増加を図り、学習会（課外等）の参加を呼びかけ合格率の向上を図る。
  - キャリア教育の充実を図るため、感染症対策との両立を図り、進路行事を計画的に実施する。

(4) 基本的な生活習慣について（質問8～10）

○生徒

各学年ともに肯定的な回答が90%を超え、特に1学年では各項目で100%に近く高い。しかし、2学年のクロス集計の結果から、一部、否定的な回答が見られる。

○保護者

肯定的な回答が90%を超えているが、2、3学年で「まあそう思う」という肯定的な割合が高い。今後も保護者との連絡を密にし、協力して取り組んでいく。

【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高いが、規律指導の項目で否定的な意見を読み取れるため、後期の取り組みとして、
  - 登校遅刻常習者「ゼロ」に向け、未然防止の観点から常習者になりそうな生徒に対しては学年・指導部で連携して粘り強く対応する。

(5) 地域との連携について（質問11～13）※今回は、質問11の集計なし。

○生徒

全学年ともに肯定的な回答が85%を超えている。

昨年度前期で肯定的な回答が低かった、⑬情報発信は上向きに転じた。

○保護者

肯定的な回答が3年で高い。また、全学年で「まあそう思う」という肯定的な割合が高い。

【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高いが、後期の取り組みとして、
  - 新型コロナ禍の中、清掃活動や美化活動にボランティアとして参加できていないため、アンテナを高くし、地域や県の状況を把握し、地域ボランティアなどの機会を見つけ実施する。
  - 本校で実践している授業風景や日常生活の様子をホームページに掲載し、保護者や地域の方々、そして中学生にも本校を知ってもらえるように定期的に情報発信をする。

(6) その他 (質問 14～15)

○生徒

他の項目から比較すると、肯定的な回答として⑭施設設備が2、3学年で低い。また、全学年ともに「まあそう思う」という肯定的な割合が高い傾向である。1学年のクロス集計の結果から、否定的な回答が見られる。

○保護者

肯定的な回答がほぼ90%を超えているが、肯定的な回答として⑭施設設備が生徒同様に⑭施設設備が低い。また、全体的に「まあそう思う」という肯定的な割合が高い。

【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高い。その中で、質問15生徒理解について検討し、後期の取り組みとして、
  - 2学期スタート面談を実施し、個に応じた指導ができるよう生徒理解に努める。
  - 生徒に関して、心配な面が見られた際には保護者との連絡を密にし、情報共有を図るとともに、必要に応じスクールカウンセラーとの連携を図り解決に努める。

2 教職員の考察について

肯定的な回答が81%で、満足しているが29%、まあ満足しているが52%となった。肯定的な回答が高くなかった項目では、特に⑭施設設備が低い結果となった。その他、昨年の前期集計で肯定的な回答が高くなかった項目(⑫奉仕の精神)は上向きに転じた。

3 今年度(令和3年度前期)と前年度(令和2年度前期)の集計結果との比較

(1) 学年別生徒及び保護者の集計

○生徒

学年別の傾向に大きな違いは見られない。

○保護者

多くの項目で、肯定的な回答は前年度より今年度のほうが若干低い傾向がある。

(2) 生徒全体の集計

多くの項目で、肯定的な回答は前年度より今年度のほうが高い傾向がある。

⑬情報発信が前年度肯定的な回答で最も低かったが、今年度は肯定的な回答が増加。

(3) 保護者全体の集計

肯定的な回答は前年度と大きな違いはないが、「そう思う」の回答で減少傾向がみられる。

(4) 教職員全体の集計

母集団の数が少ないため、傾向は同じではない。

⑭施設設備が最も肯定的な意見が少ないのは前年度、今年度とも同じである。